

2023年5月24日

奈良県議会議長

岩田国夫 殿

氏名 太田 敦

2023年度(4月分)政務活動費に係る収支報告書について

奈良県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項(第3項)の規定に基づき、別紙のとおり2023年度4月分政務活動費収支報告書を提出します。



令和5年度4月分政務活動費収支報告書

氏 名 太田 敦

1. 収 入

政務活動費 280,000 円

2. 支 出

(単位：円)

経 費	支 出 額	備 考
調査研究費	0	
研 修 費	0	
広聴広報費	243,319	太田あつし県議会報告印刷代、新聞折込代
要請陳情等 活 動 費	0	
会 議 費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	5,313	定期新聞、定期誌購入
事 務 所 費	0	
事 務 費	0	
人 件 費	31,368	政務活動事務補佐人件費他
合 計	280,000	

3. 残 余

0 円

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

会計帳簿

(2023(令和5)年4月分)

会派:議員名 太田 敦
(単位:円)

年月日	領収書等整理番号	具体的な内容・使途	収入額	支出額	按分率(%)	政治活動費 充当額	使途項目(充当の内訳)										
							調査研究費	研修費	広聴広報費	選挙関係等経費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	
2022.04.07	1	太田あつしがゆく!(太田敦の県議会報告)2023年3月号新聞折込代		36,519	100	36,519			36,519								
2022.04.10	2	太田あつしがゆく!(太田敦の県議会報告)2023年2月議会報告(23年3月号)印刷代		206,800	100	206,800			206,800								
2022.04.14	3	区画整理・再開券通信購読料2023年4月分		1,013	100	1,013						1,013					
2023.04.19		政治活動費2023年4月分	280,000														
2022.04.25	4	毎日新聞4月分購読料		4,300	100	4,300						4,300					
月計		差引残高(収入-政治活動費充当額)31,368	280,000	248,632		248,632			243,319			5,313					
累計		差引残高(収入-政治活動費充当額)31,368	280,000	248,632		248,632			243,319			5,313					

会計帳簿

(2023 (令和5) 年 5月分)

会派・議員名 太田 敦 (単位:円)

年月日	領収書等 整理番号	具体的な内容・用途	収入額	支出額	按分率 (%)	政務活動費 充当額	使途項目 (充当の内訳)								
							調査研究費	研修費	広聴広報費	会費	資料作成費	資料購入費	事務費	人件費	
2023.05.09	5	政務活動事務補佐職員人件費23年4月分		31,275	100	31,275									31,275
2023.05.09	6	出向議員の労災保険料事業者負担2023年04月分		93	100	93									93
月計		差引残高 (収入-政務活動費充当額)31,368		31,368		31,368									31,368
累計		差引残高 (収入-政務活動費充当額)	280,000	280,000		280,000		243,319			5,313				31,368

領収書等添付用紙

会派・議員名 太田 敦

[2023年4月分請求分]

使途項目	
調査研究費	研修費
会議費	資料作成費
資料購入費	事務局費
事務費	人件費
広聴広報費	要請陳情等活動費

整理番号	支払年月日	支出額	按分率	政務活動費 充当額	按分率の説明
					「太田あつしがゆく! (太田敦の県議会報告)」2023年3月号新聞折込代 (支払額が政務活動費交付額を超過するため36519円に調整した)
/	2023.4.7	36519円	100	36519円	

※この様式には領収書1枚を添付してください。

領収書がはみ出す場合は、別紙として添付してください。(縮小しないでください。)

太田敦議員の県議会報告(太田あつしがゆく!)
2023年2月議会報告(23年3月号)新聞折込代 36519円

領 収 証

№ 011928

太田 あつし 様

2023年 4月 7日

現金	摘要
小切手	
手形	
()	

¥60,060

但し、3月度新聞折込代
上記の金額正に領収いたしました



奈良産経企画株式会社

〒630-8051 奈良市七条町118番地

電話(0742)95-7030

FAX(0742)32-5130

担当者



領収書等添付用紙

会派・議員名 太田 敦

【 2023年4月分請求分 】

使途項目	
調査研究費 ・ 研修費 ・ <u>広聴広報費</u> ・ 要請陳情等活動費	
会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費	

整理 番号	支払年月日	支出額	按分 率	政務活動費 充当額	按分率の説明
					2

※この様式には領収書1枚を添付してください。

領収書がはみ出す場合は、別紙として添付してください。（縮小しないでください。）

**太田敦議員の県議会報告(太田あつしがゆく!)
2023年2月議会報告(23年3月号)印刷代 206800円**

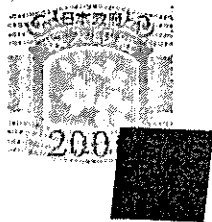
領 収 証 日本維新の会 奈良県議会議員 様
太田 あつし

金 額	4206800-
-----	----------

入金内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 現金	振 込
	<input type="checkbox"/> 小切手	
	<input type="checkbox"/> 手形	

但し太田敦議員2023年2月議会報告印刷代として

2023年4月10日 上記正に領収いたしました。



株式会社 **関西英信印刷所**
 本 社 大阪府大阪市東淀川区東中津 3丁目15番5号
 TEL 06-6652-1188(代)
 京都営業所 京都府京都市東山区上ル(吉田ビル)
 TEL 075-211-5941



領収書等添付用紙

会派・議員名 太田 敦

【 2023年4月分請求分 】

使途項目	
調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 会議費 ・ 資料作成費 ・ <u>資料購入費</u> ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費	

整理 番号	支払年月日	支出額	按分 率	政務活動費 充当額	按分率の説明
					3

※この様式には領収書1枚を添付してください。

領収書がはみ出す場合は、別紙として添付してください。(縮小しないでください。)

区画整理・再開発通信2023年4月購読料700円+振替手数料313円
=1013円

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座 記号 番号	0 0 1 3 0 1
	1 0 9 8 5 4
加入 者名	区画整理・再開発対策全国連絡会議
金 額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥700
おなまえ ※ ご 依 頼 人	共産党奈良県議団・太田敦様
料 金	(消費税込み) 313 円
	日 附 印 05-04-14 奈良県庁内 郵便局
備 考	現金払 (45174) N94220016

この受領証は、大切に保管してください。

領収書等添付用紙

会派・議員名 太田 敦

【 2023年4月分請求分 】

使途項目	
調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費	
会議費 ・ 資料作成費 ・ <u>資料購入費</u> ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費	

整理番号	支払年月日	支出額	按分率	政務活動費 充当額	按分率の説明
4	2023.4.25	4300 円	100	4300 円	毎日新聞購読料2023年4月分 自宅（私的活動）用には他紙を購入のため、すべて政務活動

※この様式には領収書1枚を添付してください。

領収書がはみ出す場合は、別紙として添付してください。（縮小しないでください。）



領 収 書



日本共産党
太田 敦 様

お客様No. 18 076

2023年04月 4/25

銘柄	部	金額
※毎日新聞	1	4,300

毎日新聞 三木新聞
奈良北販売所



〒630-8113
奈良市法蓮町972-11
TEL : 0742-23-6306
FAX : 0742-27-3607

領収金額 **¥4,300**

※は軽減税率対象（消費税 8%）

領収書等添付用紙

会派・議員名 太田 敦

【 2023年4月分請求分 】

使途項目	
調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費	

整理 番号	支払年月日	支出額	按分 率	政務活動費 充当額	按分率の説明
					5

※この様式には領収書 1 枚を添付してください。

領収書がはみ出す場合は、別紙として添付してください。（縮小しないでください。）

日本共産党奈良県会議員団

山村幸穂、今井光子、小林照代、太田 敦 様

¥125,100. -

出向職員の 2023年 4 月分 政務活動事務補助職員人件費として受領しました

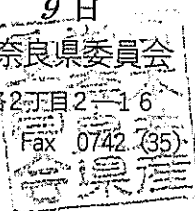
2023年 5 月 9 日

日本共産党奈良県委員会

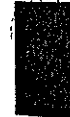
奈良市四条大路2丁目2番16

Tel 0742 (35) 5811

Fax 0742 (35) 5815



係印



政務活動報告を別紙添付

政務調査・事務補助活動 69.5 時間×1800 円＝125100 円

125100 円÷4（議員団・会派を構成する 4 人の議員が分担）＝31275 円

領収書の原本は山村幸穂議員の領収書等添付用紙に添付

政務調査・事務補佐活動報告

事務局員

分

2023年4月

日	曜日	出退時間	政務活動 時間	場所	活動内容	政務活動 の時間
1	土				なし	—
2	日				なし	—
3	月	9.5~17	10~16	控室	子ども医療費助成制度2023年度市町村実施状況調べ等資料整理、会計実務他	5.0
4	火	10~17	11~16	控室	3月地方議会意見書決議の状況調べ等資料整理他	4.0
5	水	10~17	10~16	控室	2022年度政務活動費収支報告書(会派・議員分)まとめ作業(会計実務)他	5.0
6	木	11.5~17	11.5~16	控室	学校給食費無償化市町村実施状況調べ等資料整理他	3.5
7	金	9.5~17	10~16	控室	2022年度政務活動費収支報告書(会派・議員分)まとめ作業(会計実務)他	5.0
8	土				なし	—
9	日				なし	—
10	月	10~17	10.5~16	控室	自治体・政治家と統一協会との関わり調べ等資料整理、会計実務他	4.5
11	火	11~17	11~16	控室	2022年度政務活動費収支報告書(会派・議員分)まとめ作業(会計実務)他	4.0
12	水	9.5~17	10~16	控室	来訪者対応、2022年度政務活動費収支報告書(会派・議員分)まとめ作業(会計実務)他	5.0
13	木				なし	—
14	金	13~17	13~16	控室	会派・議員の資料・書類整理他	3.0
15	土				なし	—
16	日				なし	—
17	月	13~16	13~15	控室	防災関係記事切り抜き等資料整理、会計実務他	2.0
18	火	10~17	10~15	控室	2022年度政務活動費収支報告書(会派・議員分)まとめ作業(会計実務)他	4.0
19	水	9.5~17	10~16	控室	会派・議員の資料・書類整理他	5.0
20	木	10~17	10~16	控室	会派・議員の資料・書類整理他	5.0
21	金				なし	—
22	土				なし	—
23	日				なし	—
24	月	9.5~17	10~16	控室	会派・議員の資料・書類整理、会計実務他	5.0
25	火				なし	—
26	水	9.5~17	10~16	控室	3月地方議会意見書決議の状況調べ等資料整理他	5.0
27	木	10~17	10.5~16	控室	会派・議員の資料・書類整理、会計実務他	4.5
28	金				なし	—
29	土				なし	—
30	日				なし	—
		91.5				政務活動時間数 69.5

2023年4月分政務調査・事務補佐活動内容報告

今井 光子 様
山村 幸穂 様
小林 照代 様
太田 敦 様

¥125,100.-

但し 69.5時間×1800円=125,100円

2023年5月9日

サイン

領収書等添付用紙

会派・議員名 太田 敦

【 2023年4月分請求分 】

使途項目	
調査研究費	研修費
広聴広報費	要請陳情等活動費
会議費	資料作成費
資料購入費	事務所費
事務費	人件費

整理 番号	支払年月日	支出額	按分 率	政務活動費 充当額	按分率の説明
					出向者の労働者災害補償保険事業主負担保険料2023年4月分(4人の議員が分担)
6	2023.5.9	93円	100	93円	

※この様式には領収書1枚を添付してください。
領収書がはみ出す場合は、別紙として添付してください。(縮小しないでください。)

内訳を受領書に記載。
出向議員の労災保険料事業者負担分月別内訳を添付

日本共産党奈良県会議員団

県会議員 太田 敦 様

¥93. -

出向議員の政務活動事務補助職員労災保険料事業者負担分(2023年4月分)として
受領しました。

2023年5月9日

日本共産党奈良県委員会

奈良市四條大路2丁目2-16

Tel 0742 (35) 5811 Fax 0742 (35) 5815



係印



出向議員の政務活動事務補助職員労災保険料事業者負担分月別内訳

年月日	給与額(議員分担当)	労災保険事業者負担分(3/1000)
2023. 5. 09	2023年04月分 31275円	93円 93円

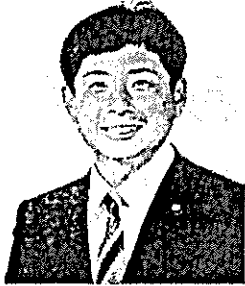
出向職員の政務活動事務補助職員労災保険料事業者負担分月別内訳

年月日	給与額 (議員負担分)	労災保険事業者負担分 (3/1000)
2023. 5. 09	2023年04月分 31275円	<u>93円</u> 93円

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動信記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 太田 敦					
年月日	2023年4月7日他				
表題と発行部数	太田敦の県議会報告「太田あつしがゆく！」2023年3月号 (NO.48) (27600 枚)				
対象者	大和高田市民を中心として奈良県民				
配布方法	新聞折込 (19500 枚) ・ポスティング (3000 枚)				
発行目的	2月定例奈良県議会でおこなった太田敦議員の一般質問の内容を周知し、この間の政務活動を写真等で知らせ、意見を聞き、要求を聴取し、議会活動に反映するため。				
按分率の説明	すべて政務活動と太田議員の調査活動				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県政暮らしのアンケートによせられた声にもとづいて質問、関係機関への申し入れなどをおこなった。その内容を知らせ、アンケート回答者への返事とした。 ・県議団がおこなった予算議会での予算組み替え提案の内容を知らせ、読者からの意見を聞いた。 ・一般質問では市立病院移転問題、地域公共交通の充実により交通弱者の通院、買い物支援拡充の問題、内水被害対策の推進について質問内容を知らせ、今後の取組を促した。 ・読者の意見を聞き、引き続き要望などに反映させる。 				
編集・制作・発送等に要した経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷代	関西共同印刷所	206800 円	22500 枚分	2
	新聞折込代	奈良産経企画	36519 円	@2.8 円×19500 枚分×1.1 (消費税)	/
		合計 印刷代206800 円 (100%充当)、新聞折込代36519 円 (100%充当) = 支出額が政務活動費交付額を超過するため36519 円に調整した 合計充当額=243319 円			
備考	添付資料：太田敦の県議会報告「太田あつしがゆく！」2023年3月号				

注 発行した広報紙を添付してください。



太田 敦の県議会報告

日本共産党奈良県議会議員

太田あつしがゆく！

自宅 住所 大和高田市日之出東本町12の25
電話&FAX 0745-53-7102

ブログ 「太田あつしがゆく！」 太田あつし 検索

2023年3月

NO. 48

日本共産党奈良県議会議員団

奈良市登大路町30

奈良県議会内

tel 0742(27)5291

fax 0742(27)1492

地域産業振興・地域文化の向上のため 県産業会館の機能存続を！ 通勤・通学、買い物・通院に安心して利用できる 地域公共交通の充実・乗り入れまたなし！

2月定例会奈良県議会 太田あつし議員が提案

日本共産党の太田あつし議員は県議会の一般質問にたち、大和高田市立病院の移転整備に関する協定について荒井正吾知事に質問しました。

市立病院移転整備計画 大和高田市と県が協定

大和高田市はJR高田駅東広場と県産業会館の敷地一体を市立病院の移転候補地として、1月25日に県と県有財産の活用に関する協定書を結びました。

太田県議は、県産業会館は地域産業の振興や地域文化の向上につながる事業のほか、「中労働会館」の役割を有している指摘し、2017年に奈良県小規模企業振興基本条例が施行されているなか、産業振興の拠

県政審議のアンケートに寄せられた地域公共交通の願い 通院、買い物にも便利な公共交通の充実や乗り入れを提案

また一般質問で太田あつし議員は地域公共交通について担当課をたずねました。

太田県議は、昨年末、共産党県議団が実施した「暮らしのアンケート」で「病院や買い物に行くための公共交通の充実をしてほしい」という要望が多かったと述べ、地域公共交通に関する

※クロスセクター効果
クロスセクター効果とは、公共交通サービスなどによって、医療、福祉、観光など関係する色々な分野でプラスに生じる効果の考え方

点としてますます重要だと認識しました。そして、病院移転が決まれば、交通の利便性も高く、多様な施設機能もある同館を解体しなければならず、残すべきだと主張しました。

知事は、駅前再開発の問題であり、病院利用者や地元の意向などを踏まえた「まぶつくり」の観点を強調し、高田市と協力して産業会館の機能移転を調査・検討すると答弁しました。

太田県議は、大ホールや展示ホール、大会議室などは連日予約で埋まっており、利用価値の高い施設であることを十分に認識すべきだと強調しました。

「クロスセクター効果」についての試算・検討状況や地域公共交通の今後の維持・確保や複数の市町村を跨ぐ市町村連携公共交通の現状についてたずねました。

市民交流センターにバスの運行状況を表示する装置を設置

政策統括官は、黒滝村全域など県内3地域でクロスセクター実施の把握に関する実証事業を行っていること述べ、市町村を跨ぐ公共交通については複数の路



2月県会本会議で経済労務委員長の役員異動をおこなう太田議員

2023年3月1日 一般質問 太田あつし議員

大雨による水害問題 内水被害対策の「見える化」を

内水対策ハザードマップの作成、公表へ

太田あつし議員は水害対策について質問。

大和高田市は市内を流れる川よりも低い地域が多く存在し、少しの雨でも水路が氾濫し、床上まで浸水することが何度か発生する状況です。

気候変動によるゲリラ豪雨の発生などに対応するため、これまで実施してきた奈良県平成緊急内水対策の進捗状況を踏まえ、さらなる対策を進めていく必要がありです。

太田県議は「県は今後のように取り組んでいくのか」と問

い、県土マネジメント部長は「平成30年より新たな溜める対策として奈良県平成緊急内水対策事業を実施してきたが、進捗状況にはばらつきがある。今年1月からは、大和川流域全体での『溜める対策』の取組の機運をさらに高めていくため、進捗状況を共通し、県のホームページに掲載し「見える化」した。市町での取組を促進するため、引き続き、財政面と技術面から支援する」と答弁しました。

太田県議は、内水対策ハザードマップの作成や公表、「見える化」は意義があると強調し、県と市、住民で情報の共有をすすめるよう求めました。

県政暮らしのアンケートによせられた願い届けました 近鉄大阪線、南大阪線、生駒線 利便向上を求めて近鉄交渉



太田あつし県議は「浮孔駅のトイレの水洗化は早急に！」と訴え、争っていました。「高田市駅前の段差は以前、雨の日女性が段差に気づかず、転倒して頭を強く打ち、救急車で運ばれたという出来事があった。歩道と車道の段差が分かるように必ずは蛍光塗料などで分りやすくしなさい」と「栗山駅や浮孔駅では券売機で切符を買い求める人が複数人いるために切符をすくりに買おうとができずに電車に乗り遅れる人がいた。券売機の増設が難しいのであればせめて浮孔駅の乗車票の復活を」と求めました。

太田あつし県議は多井光子県議、宮本次郎前県議とともに3月6日、県政暮らしのアンケートに寄せられた願いや利用者の声を近畿日本鉄道に届け、駅舎やダイヤ等、利便の向上を求めました。「左写真：要望する太田県議ら」
要望は▽浮孔駅、竜田川駅、野野北口駅のトイレの水洗化▽栗山駅、浮孔駅の券売機の増設▽浮孔駅の乗車票の復活▽高田市駅前の段差の解消▽信貴山下駅、平群駅など無人駅の解消▽電車が止まっているときなど緊急時の体制の強化などです。また、駅や電車内での痴漢根絶のための対策の推進を求めました。
近鉄からは、トイレは3駅とも3月中旬に簡易水洗による水洗化（洋式化）が完了する。○駅の無人については、「現在の体制が最善とは考えていない」という見解を示し、インターホン経由で改札を開けたり、自動精算機を操作することができるとの回答がありました。*

市民と県政を結んで全力で頑張ります

物価高騰から住民を守れ 経済労働委員会で大田あつし県議が提案

3月6日行われた経済労働委員会で太田あつし県議は深刻な物価高騰に県民の暮らしと営業がおよびやかされていると訴えました。
国の支援が不十分なもともと、県による独自の取り組みが求められていると強調。「鳥根県の農業施設の電気料金を一部補助」(別項1)、「石川県小松市の中小企業の電気代値上がり分の半額を補助」(別項2)など具体的な施策を示して、地方創生臨時交付金のほか、コロナ禍のもとでも全国的に増え続けている財政調整基金の活用など、一般財源の活用を提案しました。
引き続き、実現できるように頑張ります。



電気料金の高騰が続くなか、農業用の水利施設の稼働に係る経費がかさんで農家の負担が増しているとして、施設にかかる電気料金の一部を補助。
▽2022年4月から2023年3月の電気代のうち、価格を反映して変動する「燃料費調整額」の半分を補助
▽12月議会で2700万円の補正予算を可決

- (別項1)
●鳥根県 農業施設の電気料金を一部補助

- (別項2)
●石川・小松市 中小企業の電気代値上がり分の半額を補助
エネルギー価格の高騰で影響を受けている中小企業などを支援するため、電気代や燃料代の値上がり分に相当する金額の半額を補助。
▽2億2000万円の補正予算を可決
▽対象：市内に事業所がある中小企業、個人事業主
▽補助要件・額：2022年4月から年末までの期間のうち、連続する6か月の電気代や燃料代について、前年の同じ時期と比べて上昇した分の半額を補助。1事業所あたり30万円を上限。

3月16日、本会議最終日に、日本共産党奈良県会議員団は議案提案権を活用し、総額49億2500万円の予算組み替え提案をおこないました。
残念ながらこの提案は否決されましたが、やればよかったことを具体的に示すことができました。
今井光子県議が提案しました。
県民合意を得ずに莫大な予算を使う無駄な大型事業「リニア3点セットII」①リニア奈良市附近駅誘致、②リニア関西連絡鉄道新線建設、③2000億円道路建設を中止し、大和野野中央田園都市構想、京奈和自動車道路大和北ルート・トンネル計画、新たな大型建物をつくる「平城京」利活用計画など、県民合意が得られていない不要不急の事業を削減して、捻出した財源21億円を、この間寄せられた要望実現のための事業に振り分けました。
次の事業実施を提案しました。
☆子ども医療費・障害者医療費・ひとり親家庭医療費助成事業の対象者拡大と窓口負担無料化(7億円を追加)
☆給付型奨学金制度を創設 1億2千万円
☆後期高齢者医療保険負担軽減補助金を創設 1億円
☆国民健康保険の窓口負担軽減のため

奈良県はお金が足りないわけではありません。奈良県民に寄り添った気持ちが必要です。日本共産党奈良県議員団が予算組み替え提案

日本共産党が提案
「物価上昇に見合う高齢基礎年金等の支給額の改善を求める意見書」を全会一致採択
日本共産党奈良県議員団が提案していた「物価上昇に見合う高齢基礎年金等の支給額の改善を求める意見書」を、維新の会を除く(維新の3議員は採決時に出席しました。)全会一致で採択しました。
これは、多くの高齢者の皆さん、年金者組合の皆さんの切実な要望で、県議会に意見書採択を要請していたものです。

- ☆介護保険利用負担軽減のために活用する基金創設 1億円
- ☆介護保険利用負担軽減のために活用する基金創設 1億円
- ☆生活保護の啓発「しおり」発行 100万円
- ☆高齢者の補聴器購入支援事業 5000万円
- ☆再生可能エネルギー普及支援事業 4億円
- ☆学校給食奈良県産食材(活用)推進事業 2420万円
- ☆高物価対策・小規模事業者への事業継続支援 1億700万円
- ☆商店街リニューアル事業費 1億円
- ☆住宅リフォーム助成事業 1億円
- ☆小学校6年まで35人学級実現のための教員増 6300万円
- ☆小中高生に年1回は演劇鑑賞など文化芸術鑑賞を支援 1600万円
- ☆予備費 6753万円

2023年4月度雇用状況報告書 (その1)

会派・議員名 太田 敦

① 雇用者	氏名 住所 電話番号								
② 雇用形態	<input type="checkbox"/> 直接雇用 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣等								
③ 雇用期間	2023年4月1日～2024年3月31日								
④ 職務内容	会派の政務調査活動と同関連事務補佐								
⑤ 給料 (賃金)	1800円 (<input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 日給 <input checked="" type="checkbox"/> 時給)								
⑥ 按分率の考え方	<p><input checked="" type="checkbox"/> 勤務実績時間による場合 政務活動時間 (時間) / 政務活動 (時間) + その他業務 (時間) 政務活動に要した時間に係る賃金のみを支払 按分率 1 / 1 い、その分を政務活動費として充当する (その他の業務に要する時間に係る賃金は出向元が支払い、政務活動費は充当しない)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">月</th> <th style="text-align: center;">政務活動時間</th> <th style="text-align: center;">出退勤時間</th> <th style="text-align: center;">その他の時間 (参考)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4月 (16日)</td> <td style="text-align: center;">69.5</td> <td style="text-align: center;">91.5</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> </tr> </tbody> </table> <p><input type="checkbox"/> 勤務実績日数による場合 政務活動日数 (日) / 政務活動 (日) + その他業務 (日) → 按分率 /</p> <p><input type="checkbox"/> 職務内容による場合 () → 按分率 /</p>	月	政務活動時間	出退勤時間	その他の時間 (参考)	4月 (16日)	69.5	91.5	22.0
月	政務活動時間	出退勤時間	その他の時間 (参考)						
4月 (16日)	69.5	91.5	22.0						
⑦ 添付書類	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 出向に関する覚書 <input checked="" type="checkbox"/> 賃金台帳 <input type="checkbox"/> 租税関係書類 <input checked="" type="checkbox"/> 社会保険関係書類 								
⑧ 生計を一にする者の雇用でないことの申出	<p>上記雇用者は以下に該当しないことを申し出ます。</p> <input checked="" type="checkbox"/> 同一生計者ではない。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己、又は同一生計者が経営する法人の職員ではない。								
⑨ 備考	政務調査活動事務補佐員の賃金は、会派を構成する県会議員 (現在4人) で分担する (1/4)								

※雇用契約書・賃金台帳等、⑦の書類を添付してください。

事務局職員の出向に関する覚書

日本共産党奈良県委員会（以下「甲」という）と日本共産党奈良県議会議員団（以下「乙」という）は、甲から乙へ出向する者（以下「出向者」という）の勤務条件及び出向者の経費の負担等に関し、次のとおり覚書を締結する。

(目的)

第一条 甲は出向者を乙において乙の指揮のもと、出向者の技能及び知識を持って乙の政務調査活動に従事させることにより、乙の政務調査活動を充実させ、議員団活動を向上させることを目的とする。

(出向者)

第二条 出向者は次の者1名とする。

出向者 氏名 住所
[Redacted]

(出向期間)

第三条 出向者の甲から乙への出向期間は、2023（令和5）年4月1日から2024（令和6）年3月31日までとする。

(出向先事業所名及び所在地)

第四条 出向先事業所及び所在地は次のとおりとする。

事業所名 日本共産党奈良県議会議員団
所在地 奈良市登大路町30奈良県庁内（議会議棟 日本共産党議員控室）

(身分)

第五条 甲は、出向者を在籍させたまま、乙の勤務員として出向させる。

(勤務等)

第六条 出向者の就業時間、休憩時間、休日、休暇等の勤務に関する事項（ただし、年次有給休暇を除く）は、乙において定める規定を適用する。

(年次有給休暇)

第七条 出向者の年次有給休暇は、甲の規定を適用する。

(賞金及び賞与)

第八条 出向者の賞金及び賞与は、甲の規定により、甲が出向者に対し直接支給し、乙は甲に対し出向者の基本給及び諸手当相当分を負担するものとする。

ただし乙が負担する額は、出向者が県議会議員団の事務局員として従事する政務活動の活動と政党活動等の活動とを厳格に区別し、出向者が従事した政務調査活動に係る実費について負担するものとする。

2 乙が負担する額は、出向者の従事した政務活動に係る実費額を精算して毎月1日から月末までの分を、翌月上旬までに甲に対して支払うものとする。

(社会保険の附保等)

第九条 出向者の健康保険、厚生年金保険、雇用保険は、甲において継続加入の上、これにかかる事業主負担保険料は甲が負担する。

2 出向者の労働者災害補償保険は、甲において附保することとし、これにかかる保険料は乙が負担する。

(出向期間中の費用)

第十条 出張旅費等乙の業務命令ともなう発生する諸費用は、乙の規定に基づき乙が出向者に対し直接支給する。

2 通勤に必要な費用は、甲の規定に基づき甲が出向者に対し直接支給する。

(福利厚生)

第十一条 出向者の福利厚生については、甲の規定を適用する。

(復帰)

第十二条 乙は、次の各号のいずれかに該当する場合は、甲へ出向者を復帰させることができる。

- (1) 出向者が、乙の定める就業規則に規定する解雇又は退職の事由に該当するとき。
- (2) 出向者が、特別な理由により復帰を希望し、その理由が妥当であると認められるとき。
- (3) 甲が、特別な理由により出向者の復帰を希望し、その理由が妥当であると認められるとき。
- (4) 出向者の受け入れ目的が達成又は消滅したと認められるとき。

(連絡調整)

第十三条 甲及び乙は、出向者の次の事項に関し、相互に連絡調整を図るものとする。

(1) 甲から乙への連絡調整事項

- イ 出向者の履歴に関する事項
- ロ その他乙から求められた事項

(2) 乙から甲への連絡事項

- イ 出向者の乙における業務内容
- ロ 出向者の勤務時間、休日及び休暇
- ハ 出向者の勤務状況
- ニ その他甲から求められた事項

(疑義の解決)

第十四条 この覚書に関して疑義が生じたとき、又はこの覚書に定めのない事項については、甲乙協議の上解決するものとする。

(有効期間)

第十五条 この覚書の有効期間は、覚書締結の日から第三条の出向期間の末日までとする。
(変更及び解除)

第十六条 この覚書の有効期間中であっても、甲又は乙が変更若しくは解除を希望するときは、あらかじめ書面によって相手方に通知したうえで、この覚書の内容の変更若しくは解除をすることができる。

この覚書を確認するため本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ各1通を保有する。

2023（令和5）年4月1日

所在地 奈良市四條大路2丁目2番16号

事業所名

代表者

奈良市四條大路2丁目2番16号
日本共産党奈良県委員会
委員長 細野 歩

[Redacted]

所在地 奈良市登大路町30番地奈良県議会内

事業所名 日本共産党奈良県議会議員団

奈良県議会議員
山村 幸徳

今井 光子

小林 照代

田代 教

奈良県議会議員
田代 教

第11号様式の14(第5条関係)

政務活動補助業務賃金台帳(2023年度)

【議員名 日本共産党奈良県会議員団】

雇用者氏名	住所	生年月日	性別	雇入年月日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	貸与1	貸与2	合計
労働日数					16														
労働時間数					69.5														
時間外労働					0														
休日労働					0														
深夜労働					0														
基本給					125,100														
時間外手当					0														
通勤手当(課税)					0														
通勤手当(非課税)					0														
課税合計					0														
非課税合計					0														
給支合計					0														
健康保険料					0														
介護保険料					0														
厚生年金保険料					0														
雇用保険保険料					0														
社会保険料合計					0														
課税対象額					0														
所得税					0														
市町村民税					0														
控除額合計					0														
差引支給額					0														
領収印																			

注 1 年度ごとに作成し、雇用状況報告書とともに議長へ提出することとする。